「歩くまち・京都」を広め、大学生に
公共交通機関の利用を促進させるには？

京都産業大学　法学部　耳野ゼミ
伴海 大介　濱山 直子　藤原 由依
山本 裕貴　藤田 夕貴　橋本 浩希

１．京都の交通事情から

■四条通、嵐山、東山等で渋滞発生

交通渋滞の慢性化
スムーズに移動することが困難
環境負荷の増大

■まちづくり、観光、環境などの京都の魅力の低下

① 人と公共交通優先の「歩くまち・京都」を知ってほしい！
② 大学生に公共交通機関をもっと利用してほしい！

→ モビリティマネジメント

２．モビリティ・マネジメントとは

「かしこいクルマの使い方」を考えて実践していただくため、例えば、交通手段の出すCO2排出量の比較等を盛り込んだ動機付け情報等を記載した啓発冊子、アンケート、公共交通マップ等を活用したコミュニケーションを図り、自発的な交通行動の変化を促す取組です。

環境や健康などに配慮した交通行動を、
大規模、かつ、個別的に呼びかけていく
コミュニケーション施策。

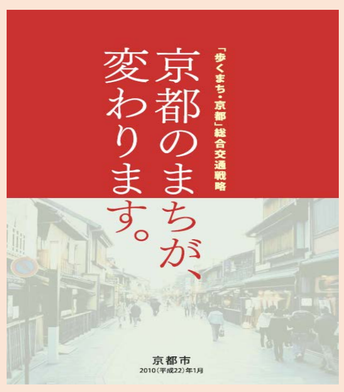
参考文献：国土交通省「モビリティ・マネジメント」交通をとりまく様々な問題の解決にむけて

３．京都市の重要施策　「歩くまち・京都」の推進

「歩くまち・京都」とは

「人が主役の魅力あるまちづくり」を進めるための事柄を明確にするため，「歩くまち・京都」憲章を制定。
（2010年1月23日制定）

健康で，人と環境にやさしい，歩いて楽しい暮らしを大切にすることなどを謳っている。



京都市では、「歩くまち・京都」を強力に推進するため、人と公共交通優先の「歩いて楽しいまち」の実現を目指した「歩くまち・京都」総合交通戦略を策定し、88の実施プロジェクトを推進。

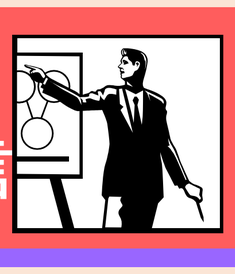
歩くまち京都アプリ　「バス・鉄道の達人」

出発地と目的地を入力するだけで、簡単に公共交通の最適な経路や運賃、所要時間を調べられる無料の経路検索アプリです。

特徴①
全国初となる市バスの**到着予測時刻の表示**
特徴②
市内の**19の鉄道・バスの検索**が可能
特徴③
目的地検索は、バス停名を入力しなくても、施設名やお寺の名前を入力するだけでOK
特徴④
バス系統図（バス停一覧図）に
今、走行している**バスの位置を表示**

４．イベント（講演会×ワークショップ）開催

私たちが考える提言



講演会で聞いたことをヒントに、ワークショップを通して大学生が自ら考え、一人ひとりに「気づき」を促す　→　**意識改革へ！**

■目的
京都市職員の方の生の声を聞き、またワークショップを行うことを通して、学生自身に考えていただく機会をつくり、公共交通機関の利用促進をする。

■日時　４月半ば
（プレップセミナーの時間利用）

■場所　京都産業大学ラーニングコモンズ

■定員　１００人程度
（主に京都産業大学の新１回生）

■参加費　無料

タイムスケジュール（案）

09：00	～	09：05	開催宣言
09：05	～	09：40	歩くまち京都推進室からのお話
09：40	～	09：45	休憩
09：45	～	09：55	ワークショップの説明・グループ分け
09：55	～	10：25	ワークショップ
10：25	～	10：30	講評・閉会宣言

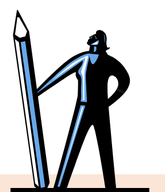
■講演者

京都市都市計画局
歩くまち京都推進室
吉村仁志　様
谷垣　淳　様

■ワークショップ内容

グループディスカッション

①「歩くまち・京都」を広めるには？

②大学生へ公共交通機関利用を促進するには？

⇒KJ法(ポストイット)で！